



URAWA
Philharmonic
Orchestra

浦和フィルハーモニー 管弦楽団 第76回 定期演奏会

2026年5月24日(日) 13:30開場 14:00開演

彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール

指揮 佐藤寿一 (当団音楽監督)

ウェーバー 「魔弾の射手」序曲
ノルベルト・ブルグミュラー

交響曲第2番

(シューマンによる第3楽章オーケストレーション)

ドヴォルザーク 交響曲第8番

全席自由 1,500円 (前売り1,000円)

〈チケット取扱〉

◆彩の国さいたま芸術劇場

048-858-5500 (休館日を除く9:00~19:00)

埼玉会館窓口

048-829-2471 (休館日を除く10:00~18:00)

ともに窓口現金販売のみです。

来館前に残席状況をお問い合わせください。

◆チケットお申し込みサイト teket (テケト)

<https://teket.jp/5697/64802>



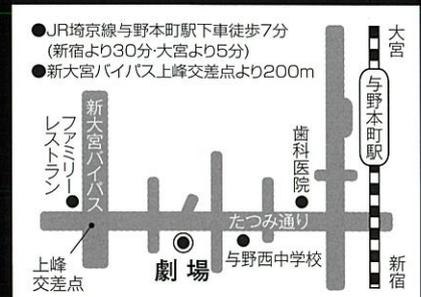
〈お問い合わせ〉

浦和フィルホームページ

<https://www.urawaphil.com/>

浦和フィル事務局 庄子 (しょうじ) 070-5452-4754

*写真は当団
トランペット奏者
白石寛子の使用楽器です。



- ・会場の駐車台数には限りがありますので、ご来場の際はなるべく公共機関をご利用ください。
- ・車椅子でご来場予定の方は、準備のために事前に事務局までご連絡ください。
- ・未就学児の入場はご遠慮ください。会場に有料の臨時託児所を設けますので、ご利用の方は裏面をご覧ください。

主催 浦和フィルハーモニー管弦楽団
後援 さいたま市 / さいたま市教育委員会



指揮 ● 佐藤 寿一 (当団音楽監督)

仙台市生まれ。埼玉大学教養学部卒業。はじめ哲学コースで音楽美学を専攻するが、のちに指揮に転向。指揮を小松一彦、高階正光、前田幸市郎の各氏に師事。これまでに山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、千葉交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、サヴァリア交響楽団（ハンガリー）、カンナム交響楽団（韓国）、国立台湾交響楽団青年部などを指揮。1998年から2004年まで山形交響楽団指揮者。また、オペラ分野では東京室内楽歌劇場その他オペラの副指揮・指揮や文化庁主催・歌座『うたよみざる』公演の指揮兼打楽器を務めた他、モーツァルト作曲『フィガロの結婚』、フンパーディンク作曲『ヘンゼルとグレーテル』、林光作曲『あまんじゃくとうりこひめ』では指揮とともに演出も担当し好評を博す。2013年5月には、ニューヨーク・カーネギーホールで『第九』その他を指揮し、現地の合唱団・オーケストラと日本から参加した障がい者を含む合唱団とが一体となった演奏は、満席の聴衆からの熱狂的なスタンディングオベーションという大きな成功をおさめた。

浦和フィルハーモニー管弦楽団においては1986年の創立以来、音楽監督としてともに活動を展開しており、2001年から2005年にかけて行われた「彩の国シューベルト・シリーズ」（シューベルトの交響曲全曲演奏プロジェクト／埼玉県芸術文化振興財団＝諸井誠芸術総監督（当時）＝制作）の指揮、2006年の浦和フィル創立20周年記念公演『カルメン』の指揮・台本・演出などが好評を得ている。またスクリャービン作曲『交響曲第一番《芸術賛歌》』を取り上げるなど世界的に演奏頻度の低い曲にも力を入れ、浦和フィル×佐藤寿一による歴史に埋もれた曲の発掘を〈セリエ“S”〉としてシリーズ化し、音楽史に新たな光を当てている。

託児のお申し込みについて

会場に有料の臨時託児所を設けます。ご利用の方は下記のQRコードよりお申込みください。ご質問等もQRコードよりお問い合わせください。



今後の活動予定

第77回定期演奏会

2026年10月18日（日）昼公演
彩の国さいたま芸術劇場 音楽ホール
指揮：佐藤寿一
曲目：未定

室内楽演奏会

2027年2月21日（日）昼公演
彩の国さいたま芸術劇場小ホール
入場無料

当団へのお問い合わせ

浦和フィルHP
<https://www.urawaphil.com/>



前回演奏会でのお客様の声を紹介します

前回の演奏会は、さいたま芸術劇場音楽ホールで交響曲2曲を演奏し、客席いっぱいのお客様にお越しいただきました。たくさんお寄せいただきましたアンケートの中から、お客様の声を一部紹介させていただきます。

- ・いつも完璧な演奏を聞かせて頂き、新たな活力になっています。作品の背景にあるストーリーを感じながら歴史の想像を膨らませながら聞くのが楽しみです。(70代男性)
- ・前の方の席だったので、団員の皆様が魂を注いで演奏されているのが伝わって涙しました。これが1000円でよいのでしょうか？(60代女性)
- ・各楽器の音色が心の琴線に響き渡りました。すばらしい演奏をありがとうございました。(80代男性)
- ・とにかく全体を通して流れがよく、オケ全体の響きもとてもバランスがよかった。とても幸せな1日となりました。(不明)
- ・演奏者が間近でみられて迫力が伝わってきました。指揮の佐藤様のエネルギッシュな指揮とすばらしい演奏にいやしと元気を頂きました。ありがとうございました。(不明)
- ・音楽も素晴らしかったのはもちろんですが、皆さんの途切れることのない集中力と迫力に感動いたしました。(不明)
- ・さいたま市のオーケストラ、誇りに思います。頑張ってください。(70代女性)
- ・すばらしい演奏をありがとうございました。毎年楽しみに来ております。これでまた長生きできそうです。(80代女性)

ご来場ありがとうございました。ご声援いただき励みになります。
これからも浦和フィルを応援よろしく願いいたします！